

# このマーク、よく見るよね! ~全国各地を走行しています~

この  マークを付けた  
トラックを見たことはありませんか?

私たちは  
「G」<sup>ジー</sup>マークと  
呼んでいます。

「Gマーク」は厳しい安全評価  
基準をクリアした運送事業所の  
シンボルマークです。  
大切な荷物を安全・安心にはこぶ  
「Gマーク」のトラックをご利用  
ください。



東京・銀座にて



東京・浅草にて

# 「Gマーク」ってなに? ~安全性優良事業所に認定されたシンボルマークです~

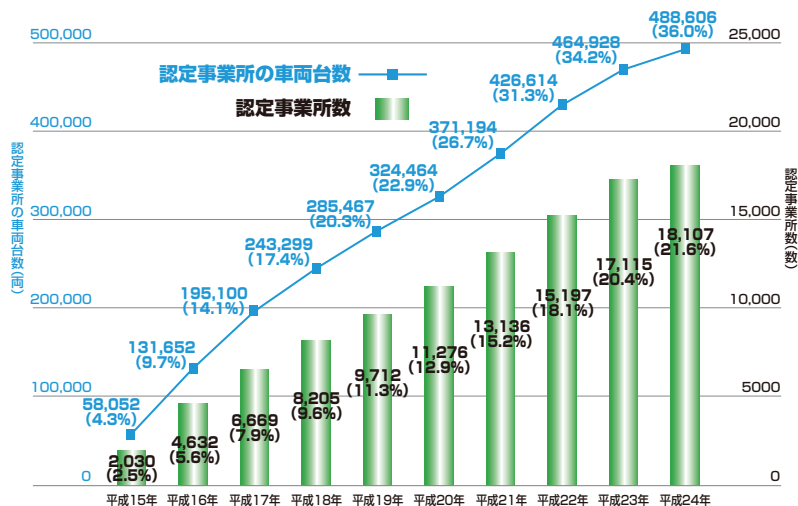
## Gマークの概要と目的

公益社団法人 全日本トラック協会では、平成15年7月から利用者がより**安全性の高い事業者**を選びやすくするための環境整備を図るため、学識経験者等から構成される安全性評価委員会において、事業者の安全性を評価し、認定し、公表する「**安全性優良事業所**」(Gマーク)認定制度をスタートさせました。

平成25年3月末現在、全国で**18,107事業所(全事業所の21.6%)**がGマークに認定され、全事業用トラックの**36.0%**が走行しています。

## 認定事業所数および認定事業所の車両台数の推移

18,107事業所が認定されています(平成25年3月末現在)



## Gの由来

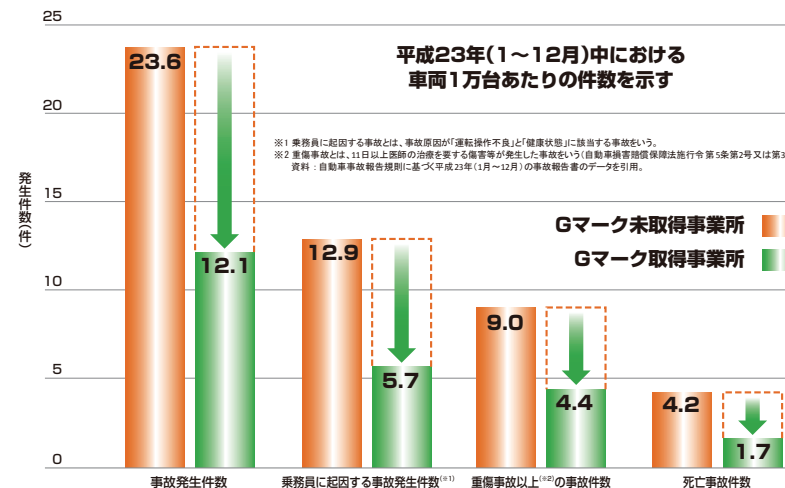


「安全性優良事業所」認定のシンボルマークは、高評価を得た事業所にのみ与えられる「安全性」の証です。  
 「G」の由来はGood「よい」、Glory「繁栄」の頭文字「G」を取ったものです。



## Gマークの効果

Gマーク取得事業所は、未取得事業所に比べて、事故の割合は**半分以下**になっています。

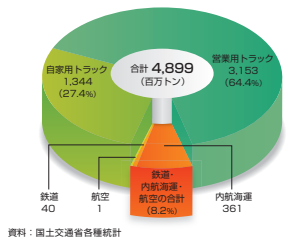


# ～安全とともに暮らしと経済のライフラインとして活躍します～

## 生活と経済を支える トラック輸送

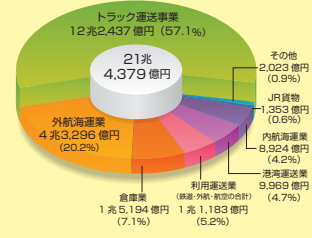


●輸送機関別の輸送トン数と分担率●  
(平成23年度)



資料：国土交通省各種統計

●わが国の物流市場規模と構成●  
(平成22年度)



資料：(社)日本物流団体連合会「数字で見る物流」  
注1：「その他」は航空貨物運送業、トラックターミナル業  
注2：食糧業、内航運業、港湾運送業は平成21年度のデータ

平成23年度の国内貨物輸送量は約49億トンで、トラックはこの約9割を運び、このうち営業用トラックが約6割を占めています。

また、トラック運送事業の市場規模は12兆円を超え、物流市場全体の約6割を占めています。

トラックは、ドアツードアの利便性と時間を問わないフレキシブルなサービスを得意とし、迅速さが求められるわが国の輸送ニーズによくマッチしています。

このため、トラック輸送は暮らしと経済のライフラインとして、国民生活や産業活動に不可欠な存在となっています。



◀暮らしに密接な宅配便。年間取扱個数は約35億個におよぶ  
(平成23年度)

国内貨物輸送の9割を占める

## 災害時に備えて 緊急輸送体制を整備



地震の際には余震が続くため、トラックが水や食料をはじめ毛布やテントなど生活に必要な物資を輸送します。とくに新潟県中越地震、四国越中地震、東日本大震災では、物流の仕分けのフロアが物資集積拠点で物流管理で行い、緊急物資の円滑な供給体制を確保しました。



●主な緊急輸送実績●

災害名	発生日	輸送物資等
阪神・淡路大震災	平成7年1月	食料品、日用品、毛布、簡易トイレなど
「ナホトカ号」重油流出事故	9年1月	重油回収用ドラム缶など
東日本大震災	10年3月	食料品、日用品、毛布など
有珠山火山活動	12年3月	食料品、日用品など JR貨物の代行輸送
三宅島火山活動	12年6月	簡易トイレ、カーペットなど
東海地区豪雨	12年9月	食料品、日用品、毛布など
宮城県北部連続地震	15年7月	食料品、日用品、毛布など
十勝沖地震	15年9月	毛布、日用品など 製油所火災消火剤
新潟県中越地震	16年10月	食料品、日用品、毛布、簡易トイレなど
新潟県中越沖地震	19年7月	食料品、日用品、毛布、簡易トイレなど
東日本大震災	23年3月	食料品、日用品、毛布、簡易トイレなど

トラック運送業界では、自然災害などの緊急時に国や地方自治体と連携し、緊急・救援物資輸送を優先かつ迅速に行っています。

平成7年1月に起きた阪神・淡路大震災や、平成23年3月の東日本大震災に際しては、震災発直後から業界をあげて緊急・救援物資輸送にあたり、多くのトラックが出動しました。

なお、全国の都道府県トラック協会では、それぞれの自治体と災害対策基本法に基づいて災害時における緊急輸送などの協定を結び、万全を期しています。



▲阪神・淡路大震災



▲「ナホトカ号」重油流出事故



▲新潟県中越沖地震

「ライフライン＝命綱」としてのトラック